

第9期 第1回藤野地区まちづくり会議（全体会） 結果報告書

日時 令和8年5月21日（木） 午後7時から午後8時30分まで

会場 藤野総合事務所 4階会議室

出席者 佐藤（裕）委員、森下委員、石井委員、東海委員、小河原委員、小山（和）委員、守屋委員、萌出委員、上條委員、渡辺委員、井上委員、高橋委員、星委員、津谷委員、高崎委員、山崎委員、根本委員、小山(宮)委員、難波委員
事務局：野崎所長、斎藤総括主幹、大塚主査、小室主任、長瀬主事

[会議内容]

1 開 会

2 自己紹介

3 藤野地区まちづくり会議について

事務局からまちづくり会議会則、会議の運営ルール、区民会議と本会議の違いなどについて説明があった。

4 役員の選出について

代表については、委員からの意見・推薦がなかったため、事務局推薦である佐藤委員が代表に選出された。副代表については、委員からの意見・推薦がなかったため、事務局推薦である森下委員及び石井委員が選出された。

5 議 題

(1) 専門部会について

このことについて、事務局から説明があった。なお、本日の会議では委員の間で意見交換を行い、次回の会議で専門部会の設置方針を確定させることとした。

(委員) 本日の会議で、各委員から意見を聞き、部会設置の方向性を決めた方がいいのでは。未来部会、環境部会について、昨年までに行ったことを説明した方が、今回から初めて出席された方にとってもわかりやすいと考える。

【各部会の意見】

各部会関係者から、昨年度までの活動内容を説明した上で、今後の部会設置が示された。

■未来部会：今年度、交通・暮らしに係るアンケートを実施するため、継続できればと思う。

■環境部会：近年、沢井川整備を中心に取り組んでいたが、他のテーマを取り扱ってもよい。

(2) 令和8年度藤野地区まちづくりを考える懇談会の実施希望日について

事務局から資料「まちづくり懇談会の実施希望に関する通知文（市民協働推進課作成）」に沿って説明があった。※10月8日・15日で調整中

【質疑応答】

(委員) 地域活性化交付金を活用した「アンケート実施」のヒアリング結果はどうだったか。

(事務局) 事業内容については、承認いただいた。郵送料等について削減するための工夫ができないか会議で再検討してほしい旨の意見があった。

(3) 藤野地区の暮らし・地域内の移動に関する住民アンケートについて

事務局から資料「ヒアリング調書」に沿って説明があった。

【質疑応答】

(委員) ヒアリングにおいて、郵送料が高額のため、再度、送付方法を検討するようお話があったとのことだが、自治会経由での配布となると相当自治会の負担になるのでは。自治会経由でアンケート用紙を配布する場合、自治会未加入世帯（約4割）の情報は事務局からいただけるのか。

(事務局) 会議委員でない方や自治会未加入世帯など、意見発信が困難な世帯の意見も拾うことが本アンケートの趣旨であると思う。アンケートの趣旨から全世帯に配布する必要はあるが、回収方法をどうするか検討していただきたい。

(委員) 交付金が確定する時期はいつ頃か。

(事務局) 藤野地区に割り当てられた予算は既に限度額を超過しており、緑区内の他の地区に割り当てられた予算を使用できるかは、現時点では不明である。

(委員) 全体会で話し合っ決めてるのは難しいし、話が全然確定しない。一度、代表、副代表、事務局、各部会の代表者を交えてアンケートの実施案を事前作成し、次回の会議で示してほしい。

4 その他

(1) 令和8年度まちづくり会議スケジュールについて

事務局から資料「スケジュール案」に沿って説明があった。代表から実施案の打ち合わせについては、今月～6月上旬に行いたいと考えている。なお、次回の会議は6月23日（火）19時開始となった。

(2) 区民会議の委員募集について

5 閉 会

以 上